

連携室だより

巻末コラム 36

今年の夏は例年にない猛暑が続きましたが「熱中症」大丈夫でしたか!

ようやく朝晩過ごしやすい季節を迎えました。この時季は、スポーツの秋・読書の秋・芸術の秋・食欲の秋など賑やかな季節で、特に魚・野菜・果物など美味しい食べ物が豊富で、とかく体重や体脂肪の増加には気なるところです。くれぐれも〇〇すぎには注意しましょう。何事もほどほどに。

また、この時季「柿(柚子)が赤く(黄色く)になると医者(青くなる)」という諺があります。果実が色づく頃は気候がよく栄養のある食べ物が豊富になって病人が減ると言われています。医療関係者には痛し痒しの諺かも知れません。

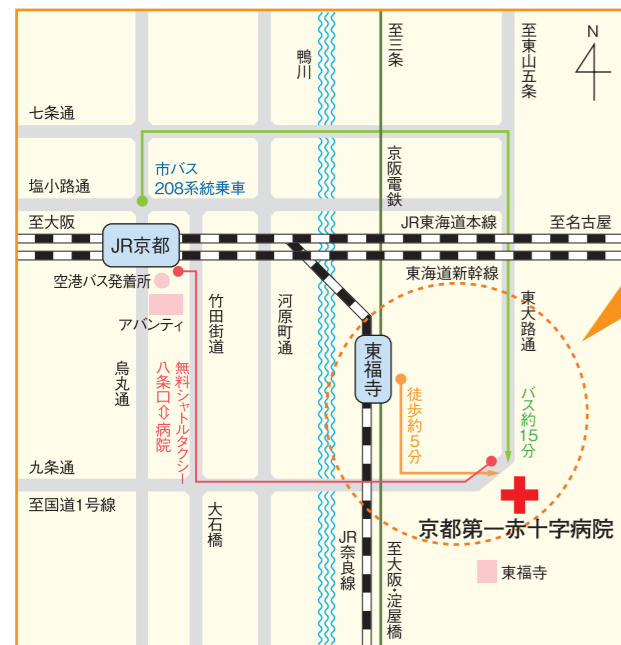
ところで遡れば平成8年にはじまった本館(AB棟)の整備から長年に亘った改築工事も、本年10月の駐車場完成をもって全て完了することとなりました。工事中は、患者さまをはじめ連携機関の皆様には大変ご不便をおかけしました。なお、駐車スペースは165台と十分ではございませんが、当院へお越しの際はご利用ください。

今後も皆さんとの連携をより密に、信頼される病院、身近に感じていただける病院を目指し、ソフト面の改善を更に進めてまいりますので、今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

地域医療連携室

Access to Japanese Red Cross Kyoto Daiichi Hospital

当院へのアクセス



- 電車をご利用の場合** JR奈良線、京阪電鉄「東福寺」駅下車、徒歩5分
- バスをご利用の場合** 市バス202、207、208系統「東福寺」バス停で下車
- 車をご利用の場合**
- 【奈良、大阪方面から】... 京都南IC出口、国道1号線を北へ約2.5キロ京阪国道口を東(右折)へ、九条通りを約2.5キロ
 - 【山科、大津方面から】... 国道1号線を西進、東山五条交差点を南(左折)へ、東大路通りを約2キロ
 - 【京都駅付近から】... 竹田街道を南へ約500メートル、大石橋交差点を東(左折)へ九条通りを約500メートル

無料シャトルタクシー運行のご案内【JR京都駅八条口⇄病院(地下鉄九条駅経由)】

	八条口発 病院行き	病院発 八条口行き
始発便	7:45	9:00
	次発 8:10、以降30分間隔で運行	以降30分間隔で運行
最終便	16:10	16:00

※12:40八条口発の便は運行しておりません。 ※12:30病院発の便は運行しておりません。
※交通状況により時刻に遅れが生じる場合があります。
※運行は平日のみとなります。土・日・祝日等病院の休診日は運行いたしません。
※定員9名のため満員の場合は次の便をご利用ください。

京都第一赤十字病院

京都市東山区本町15-749 TEL.075-561-1121

地域医療連携室 【直通】TEL.075-533-1280 FAX.075-533-1282

絆

泉山長老 後朝

京都第一赤十字だより

き す な

人道と奉仕の赤十字精神に基づき、患者さまにとって安心できる適切な医療を行ないます。

秋号

2015年10月発行 vol. 58

Contents

カプセル内視鏡	2
新任部長紹介	3
病診連携懇話会	4,5
病院駐車場完成のご案内	6
お知らせ	7

秋冷、酷暑であった今年の夏も終わりめっきり涼しくなってきました。

皆様、それぞれの夏を楽しく過ごされたことと思います。これからは紅葉シーズンに入り当院周辺も観光客で混雑してきます。

最近の話題をひとつ、病床機能報告制度が来年度からさらに厳しくなります。当院は高度急性期病院として機能することが期待されていますが、急性期病床削減の波は当院にも押し寄せてくるかもしれません。地域における高度急性期医療を提供するのにふさわしい病院として、地域住民の皆様への急性期医療をいかに支えるかが重要です。そのためには病院・診療所の先生方をはじめ地域の医療・介護福祉施設の

皆様との強い連携が極めて大切になってきます。

「継続は力なり」ということわざがありますが「継続は情性なり」といった人がいます。

本来、継続は重要な力となるはずですが時として流れに取り残されることがあります。日本の医療体制が大きく変わろうとしている今、当院にも変化が求められています。日々の活動が情性となることなく、さらに一歩前へ踏み出すことにより新たな世界が開けてくるかもしれません。

当院の今後の展開に際し、皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

京都第一赤十字病院 医療社会事業部長 高階 謙一郎

“カプセル”で消化管を視る?!

capsule

消化器内科 副部長 奥山 祐右

カプセルとは『小箱』を意味するラテン語だそうで、何かをつめておくための容器のことですが、みなさん、“カプセル”と聞いて思いつくものは何でしょうか? “タイムカプセル”! そう、昔の懐かしい思い出の品を納め、地中に埋め込む“小箱”。これもカプセルです。

しかし、今日のお話は、本年6月から当院に導入された最新の小腸及び大腸“カプセル内視鏡”についてです。長さ約3 cm、直径1 cm、重さ約3gのカプセル(写真1)を水と一緒に飲み込めば、毎秒4~35枚撮影できる小型カメラで、あなたの小腸や大腸の様子を明らかにします。今まで内視鏡検査が難しかった小腸と、検査を受けたいけど、恥ずかしさや怖さのために受けることをためらっていた大腸検査をこの“小箱”が可能にしてくれます。

実際に検査を受けていただく際は、検査日の朝、体に記録装置を装着します(写真2)。夕方までかけて、カプセル内視鏡が撮像した画像情報を無線で送信することにより、小腸、大腸の管腔のなかを鮮明な画像として描出することができるようになりました(写真3)。

日本では2007年から小腸カプセル内視鏡はすでに販売され、保険適応として日常診療に用いられていましたが、このたび、最新のカプセルと観測記録装置が導入されました。また大腸カプセル内視鏡は2014年に保険適応となり販売が開始されました。小腸カプセル内視鏡は原則としてすべての小腸の病気に対して施行が可能です。大腸カプセル内視鏡に関しては、保険診療の制約がありますので、どなたでも受けていただくことが可能なわけではありません。また、検査費用は保険診療にて3割負担の方で約3万円と、従来の大腸内視鏡検査を受ける場合に比べて割高です。しかし、新しい検査機器として、今後、活躍の場が広がる可能性を秘めた検査です。ミクロに縮小した潜航船にのって脳出血を治療するSF映画『ミクロの決死圏(1966年)』に描かれ

たような医学における夢のような治療が可能な時代がくるかも? かもしれません。カプセル内視鏡の仕組みをお聞きになれば、そんな思いに駆られますよ。

では、お話しはここまでとして、検査に関するお問い合わせは消化器センターまでお願いします。

写真1 カプセル内視鏡の外観

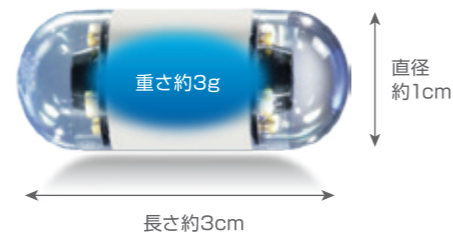


写真2-1

カプセル内視鏡検査施行時の記録装置の体への装着。



写真3-1

大腸カプセル内視鏡像。大腸ポリープが観察されました。

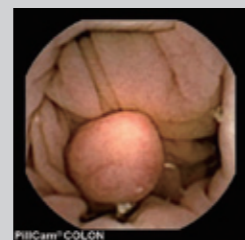


写真2-2

カプセル内視鏡施行中の様子。日中、このような感じで過ごしていただきます。

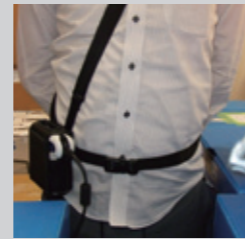
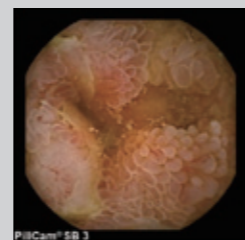


写真3-2

小腸カプセル内視鏡像。クローン病の潰瘍が観察されました。



新任部長紹介

New director introduction

緩和ケア内科

緩和ケア内科 部長 上田 和茂



[卒業年] 昭和60年

[認定医・専門医]

日本内科学会認定内科医

日本肝臓学会専門医・指導医

日本消化器病学会専門医

日本消化器内視鏡学会専門医

人間ドック認定医

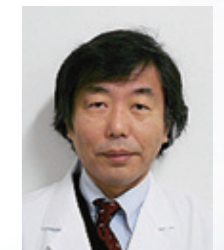
日本医師会認定産業医

ICD(感染制御医師)

KAZUSHIGE UEDA

血液内科

血液内科 部長 内山 人二



[卒業年] 平成元年

[認定医・専門医]

日本内科学会総合内科専門医、指導医、認定内科医

日本血液学会認定血液専門医、指導医

日本造血細胞移植学会認定医

日本がん治療認定医機構がん治療認定医

日本透析医学会専門医、指導医

Infection Control Doctor

近畿血液学地方会評議員

京都府立医科大学 臨床教授

京都府立医科大学 客員講師

HITOJI UCHIYAMA



昨年多数のご参加をいただいたこともあり、今年も平日木曜日(7/2)に開催させていただきました。前回好評を得ました分科会は、医科と歯科を開催し、看護は今冬開催とさせていただきます。

皆さまのおかげを持ちまして、379名(院外199名、院内180名)と多数の参加を得ることができ、盛会裏に終えることができました。

懇話会第2部では、「当院の新たな体制と目指すべき地域医療連携」をテーマに、今後の当院の果たすべき役割や地域医療構想などについて発表させていただきました。

遅くまで盛り上がりました懇親会において、地域の先生方や連携施設など多くの方々から直接いただきましたご意見につきましては、できる限り前向きに取り組みたいと考えております。

今回も分科会の内容が沢山だったこともあり、第2部の開始時間が遅れましたことをお詫び申し上げますと共に、次回の開催にも多数の方々にご参加いただけるよう、内容をはじめ皆様によりご満足いただける懇話会に努めたく思います。

また、これからも信頼される病院、身近に感じていただける病院を目指し取り組んで参りますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

■第一部 分科会-医科

病診連携懇話会分科会での発表を終えて

循環器内科 副部长 兵庫 匡幸

はじめに、平日のお忙しい時間にもかかわらず、多くの施設、立場から本会にご参加いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。病診連携の大切さ、当院への期待にこたえなければならぬという使命感を再認識しました。

今年の分科会は、医科、歯科の各部門がそれぞれ別会場に分かれて開催されました。私は「当院循環器内科における重症虚血肢診療の実際」というタイトルでお話ししましたが、重症虚血肢は、最近特に注目を集めている極めて予後不良の疾患です。安静時疼痛や難治性潰瘍を伴い、

下肢切断の危機が迫っているため、正確な診断と迅速な治療が望まれます。近年当科でも末梢動脈血管内治療の件数が飛躍的に増加し、同疾患の予後改善、下肢切断回避に貢献しておりますが、当院ではあくまでも包括的な治療プログラムの一環として捉え、他科・他部署の協力のもと集学的治療を行っております。

最後になりましたが、今回の発表が先生方の大切な患者さんの救肢につながれば幸いに存じます。今後とも京都第一赤十字病院を宜しくお願い致します。

■第一部 分科会-歯科

口腔癌治療における口腔外科と耳鼻咽喉科の連携の重要性

耳鼻咽喉科医長 為野 仁輔

口腔癌は頭頸部癌の中でも発生率の高い癌であり、高齢化に伴い近年増加傾向にあります。その原因は喫煙や飲酒の他、齲歯や不良補綴物による機械的刺激も関与しています。

当院において口腔癌は頸部リンパ節転移を伴うケース(すなわち頸部郭清を必要とする事例)もあるため、基本的な治療は耳鼻咽喉科が担う方針となっています。しかし実際には「口腔内の疾患は歯科・口腔外科でみてもらうもの」という社会

的通念が存在しているのか、初診が口腔外科であることが非常に多いという現状があります。

口腔腫瘍をみとめ、それが悪性を疑わせるものであった場合、相談を受けて治療を実際に行うのは耳鼻咽喉科です。しかし口腔癌の治療には、手術期における口腔ケア指導のみならず、術後の歯列欠損に対するの補綴、放射線治療前の齲歯治療や抜歯など、様々な局面において口腔外科との協力体制は必要不可欠なものとなっています。

■第二部 本会

信頼され、選ばれる高度急性期病院を目指して

副院長 池田 栄人

平成8年のA棟建設から始まった「平成の大改築」も、B棟・C棟・管理棟を経て、今年9月の立体駐車場の落成で完了となります。

当院は、大学に準じるDPCⅡ群病院として急性期およびがん医療の実績を重ねて参りました。高度医療の提供と豊富な学術活動、そして、急性期病床群のホスピタリティが支えとなり、京都で最も多彩な重症患者を診て結果を出している病院として評価されています。これも、ご支援・ご尽力いただいた皆様のおかげで心より感謝申し上げます。

今後は、超高齢化が進む中、基幹病院として2025年に向けた地域包括ケアシステム構築に取り組んでいくこととなります。目標となる患者さん中心の地域のシームレスな医療・介護体制を構築していくためには、病床機能報告制度、診療報酬改定で誘導される医療政策に対応しながら、いろいろな障害を乗り越えていく必要があります。皆さまとの対話を重ねながら、前に進んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

プログラム

【第1部】各分野での連携強化を目指して(17:30~18:30)

分科会(医科・歯科)

1. 医科 テーマ「当院での取り組みについて」 座長 副院長 吉田 憲正

17:30~17:50 肺炎球菌ワクチンの考え方 呼吸器内科副部長 弓場 達也

17:50~18:10 当院循環器内科における重症虚血肢診療の実際 循環器内科副部長 兵庫 匡幸

18:10~18:30 大腸ポリープを切除することが大腸がんの予防になるの? ~目標と現実のはざままで~ 消化器内科副部長 奥山 祐右

2. 歯科 テーマ「口腔がんにおける地域医療連携」 座長 歯科口腔外科部長 堀 智範

17:30~17:55 口腔がんの病診連携について ~歯科診療所と病院との連携~ 耳鼻咽喉科医長 為野 仁輔/歯科口腔外科部長 堀 智範

17:55~18:15 歯科医師会を中心とした口腔がんへの取り組み 京都府歯科医師会常務理事 佐藤 雅之

18:15~18:30 口腔がんにおける地域医療連携のこれから~意見交換~

【第2部】当院の新たな体制と目指すべき地域医療連携(18:30~19:30) 座長 副院長 河野 義雄

① 院長の挨拶 院長 依田 建吾

② 新任部長より~各診療科の取り組み~

新しい健診部 健診部長 島 孝友 化学療法部として 化学療法部長 内匠 千恵子

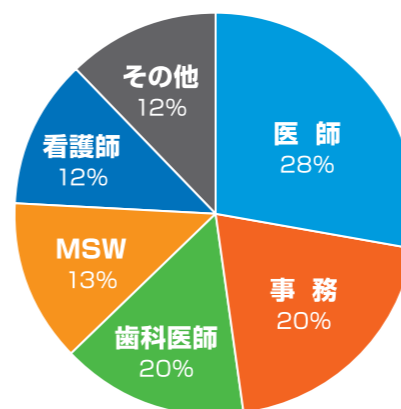
③ 地域包括ケアシステムにおける当院の役割について 医療社会事業部長 高階 謙一郎

④ 信頼され選ばれる急性期病院を目指して 副院長 池田 栄人

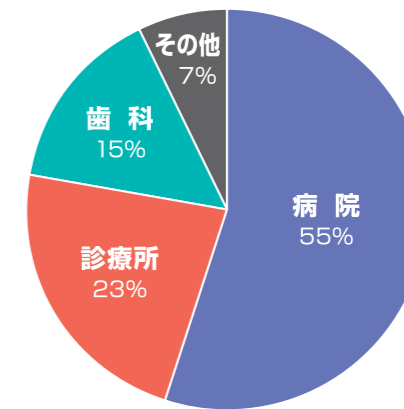
【懇親会】隣室にて開宴

アンケート結果

参加者 職種別割合

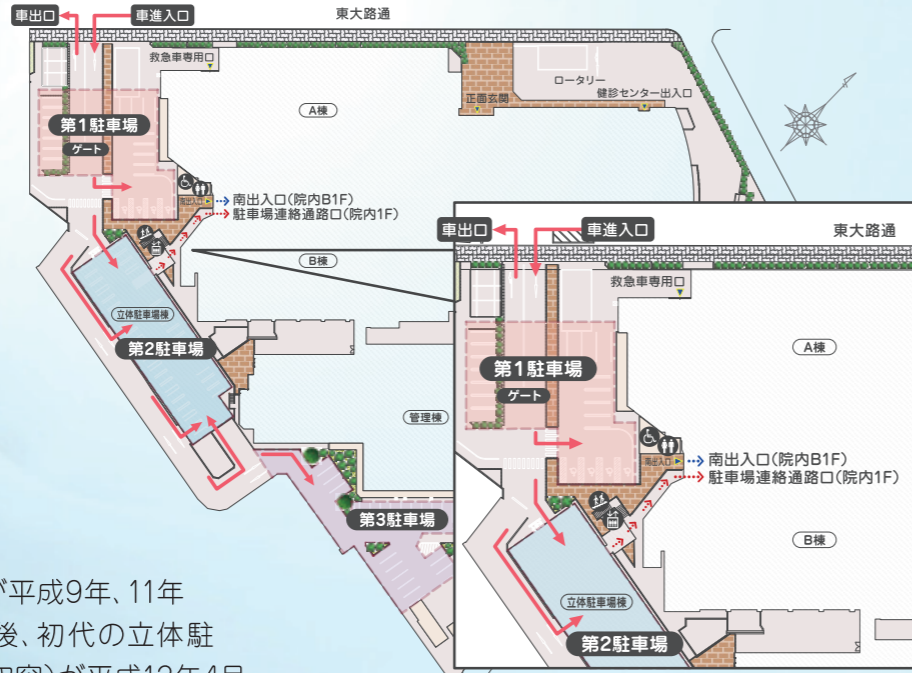


職種	人数
医師	55
事務	39
歯科医師	29
MSW	26
看護師	25
その他	25
合計	199



院内参加者内訳	人数
病院	110
診療所	45
歯科	29
その他	15
合計	199

病院駐車場完成のご案内



A・B棟が平成9年、11年に竣工した後、初代の立体駐車場(114台収容)が平成12年4月から供用されておりましたが、第2次改築整備工事着工にあわせ、平成22年秋に解体・閉鎖されました。

この間、駐車場が無い状態(一部、近隣駐車場を賃借)が続き、来院して下さいます皆様には長い間、ご迷惑をおかけいたしました。

3年前のC棟竣工、昨年の管理棟完成を経てようやく待望の立体駐車場(二代目)を含む病院駐車場の完成を迎えることとなりました。

詳細な運用方法等は下記となりますのでよろしくお願いいたします。

Guidance of the parking lot

駐車場のご案内

[利用時間] 午前7時～午後8時15分

[利用料金] 30分/200円 但し、「外来受診の方」「人間ドック受診の方」「入退院当日の方」は3時間まで無料、以降30分/100円
※割引処理手続は駐車券・案内表示板をご参照ください。

[収容台数] 165台

[配置図] ●救急車専用口の横が出入口、第1駐車場、第2駐車場(立体駐車場)、第3駐車場(管理等裏)へと続きます。
●立体駐車場は3階建て4層、エレベータ完備。
●A・B棟への連絡通路は2ヶ所、駐車場1階からはB棟地下の中央材料室横に、2階からはB棟1階エレベータホールの横に繋がります。

[その他] ●夜間・休日用の出入口として使用していた救急入口は、救急車専用となりました。今後は、立体駐車場1階からの連絡通路となる「南出入口」が夜間・休日用の出入口となります。
●シャトルタクシーについては、病院～鳥羽街道間は9月末をもって廃止いたしました。病院～京都駅八条口間は継続して運行いたします。
●駐車台数に限りがありますので、出来る限り公共交通機関でお越し下さい。

お知らせ Information

第4回 東福寺呼吸器フォーラム

[日時] 平成27年10月29日(木) 19時～
【会場】 京都第一赤十字病院 管理棟5階 多目的ホール
※詳細は、別紙をご参照ください。

第4回 がん研修会 がん患者さんに携わる医療者対象の研修会

[日時] 平成27年11月11日(水) 18時～19時
【会場】 京都第一赤十字病院 管理棟5階 多目的ホール
※詳細は、別紙をご参照ください。

看護フォーラム

[日時] 平成27年12月5日(土) 9時30分～
【会場】 京都第一赤十字病院 管理棟5階 多目的ホール
※詳細は、別紙をご参照ください。

第15回 京都第一日赤 がん診療連携ワークショップ

[日時] 平成27年12月10日(木) 18時30分～
【会場】 ホテルグランヴィア京都 源氏の間
※詳細は、別紙をご参照ください。

11月20日休診(病院創立記念日)のお知らせ

11月20日(金)は、京都第一赤十字病院創立記念日のため休診いたします。急患の方は、救命救急センター外来へお越しください。